

第二回 国語科問題

〔一〕A にふさわしい四字の言葉を詩の中から探して書きなさい。

〔二〕①、② に入るふさわしい言葉の組み合わせをつぎの語群から選び、記号で書きなさい。

ア 強情てうじやうさとみずみずしさ イ 過激かげきさと細やかさ ウ 雄大ゆうだいさと美しさ エ 素朴そぼくさとしなやかさ

〔三〕〓 線Bとありますが、それはなぜですか。自分のことばで書きなさい。

〔四〕（ ア ー ウ ） に入るふさわしいことばをつぎの語群から選び、番号で書きなさい。同じ記号には同じ言葉が入ります。

1 希望 2 義務 3 愛情 4 疑問 5 未来

〔五〕この詩を読んで、あなたは何を考えましたか。詩の言葉をもとにして、感じたこと、考えたことを自分のことばで書きなさい。

〔二〕―― 線Aと同じ意味の言葉を、これよりあとの文章から探して六字で書きなさい。

〔二〕…… a、b には対たいになる言葉が入ります。二字の熟語で考えて書きなさい。

〔三〕筆者の考える詩の魅力とはどのようなものですか。本文の言葉を使いながら書きなさい。

〔三〕―― 線①～⑤を解答らんにあわせて漢字に直しなさい。必要なら送りがなも書きなさい。

〔二〕―― 線Aとありますが、それはなぜですか。最もふさわしいものをつぎのA～Eから選び、記号で書きなさい。

A 都会での生活や仕事について楽しそうに語っていて、未来への希望を強く感じたから。
イ 農業のなやみを現実に語り大地とつながる生活をしていて、いきいきと見えたから。
ウ 昔の思い出や家での苦労話をくわしく語り、自分の知らない世界を見せてくれたから。
エ 今の社会の問題について深く考えていて、農家としての自分の立場を伝えていたから。

〔三〕へ ア ー ウ に入る最もふさわしい言葉をつぎの語群から選び、番号で書きなさい。

1 もし 2 いわば 3 ところで 4 すでに 5 さらに

〔四〕a、i に入る最もふさわしい言葉をつぎの語群から選び、記号で書きなさい。

A 圧倒とうたつ的 イ 根本的 ウ 挑戦ちやうせん的 エ 発想力 オ 精神力 カ 強制力

〔五〕「長距離走」と「短距離走」の意味として、最もふさわしいものをつぎの1～6からそれぞれ一つずつ選び、番号で書きなさい。

- 1 長距離走とは長い時間をかけて建物をつくることであり、設計者が満足することを優先して慎重しんじやうじやうに仕上げていくこと。
- 2 長距離走とは目先の成果にとらわれずに長い期間において信頼しんらい関係を築き、良い建築を周囲と作り上げていくこと。
- 3 長距離走とは時間をかけて周囲に理解を求めながら進めることであり、設計者より周囲の評価を重視した仕上げ方のこと。
- 4 短距離走とは短期間に集中して建築を作り上げていくことによって、発注者が満足する最善の仕上げ方のこと。
- 5 短距離走とはすぐに名声を得ようと自分の奇きばつなアイデアをおし進め、短い期間で建築を仕上げていくこと。
- 6 短距離走とは確実に手に入る材料を用いて費用をおさえて作り上げることであり、たがいに満足できる仕上げ方のこと。

〔六〕a ー d、e ー h について、他とちがう使い方のものを探して、それぞれ記号で書きなさい。

〔七〕―― 線Bとありますが、なぜこのように思ったのか、筆者の体験について述べている部分を一文で探し、はじめの六字を書きなさい。

〔八〕筆者は建築家になるためにはどのようなことが必要だと考えていますか。文章全体から考えて自分のことばで書きなさい。